ARB（アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬）フォーミュラリ

推奨薬

薬品名	アジルサルタンOD錠20mg	テルミサルタン錠20mg	オルメサルタンOD錠10mg
薬価	25.8/錠（25.8～51.6/日）	10.8/錠（10.8～43.2/日）	10.8/錠（5.4～43.2/日）
効能効果	高血圧症		
推奨理由	・各ガイドラインでARBは薬効群（クラスエフェクト）として推奨されており、特定の薬剤は推奨されていない ・オルメサルタン、アジルサルタンは降圧効果が高い ・テルミサルタンは半減期が長く安定した作用が期待できる		

参考

薬品名	ロサルタンK錠25mg	カンデサルタン錠8mg
薬価	10.8/錠（10.8～43.2/日）	25.6/錠（6.4～38.4/日）
効能効果	高血圧症 高血圧及び蛋白尿を伴う2型糖尿病における糖尿病性腎症	高血圧症 腎実質性高血圧症 慢性心不全
特徴	糖尿病性腎症の適応あり	・腎実質性腎症、慢性心不全の適応あり ・小児適応あり（１歳以上）

標準的換算表	（換算量はあくまで目安であり、個人により効果に差があります）				
	小さい		降圧効果		大きい
薬品名					
オルメサルタン	10mg	20mg		40mg	
テルミサルタン	20mg	40mg		80mg	
アジルサルタン		10mg	20mg		40mg
カンデサルタン	4mg	8mg	12mg		
ロサルタン	25mg	50mg	100mg		
（採用なし）バルサルタン	40mg	80mg	160mg		
（採用なし）イルベサルタン	50mg	100mg	200mg		

（■は高血圧の際の一般的な初期投与量：
更に少量から開始必要な場合あり）

監修：循環器内科　添田　恒有
作成：薬剤部 医薬品情報管理　吉岡　美奈子
参考文献：添付文書、インタビューフォーム、
日本フォーミュラリ学会モデルフォーミュラリ
2026年8月